

きらり☆

松橋支援学校 広報誌

第4号

平成24年9月発行
熊本県立
松橋支援学校
〒869-0543
宇城市松橋町
南豊崎252
Tel.0964-32-0729

2学期を迎えるにあたって

校長 栗原和弘

この夏、30年ぶりに中学校の同窓会に参加し、旧交をあたためてきました。私が特別支援学校に勤めていることを知ったある旧友が、「（障がいのある子どもたちは）かわいそかね」と。私は「可哀相（かわいそう）じゃないよ。みんな一生懸命生きているし、卒業後の目標に向かって真剣に勉強しとるよ。」と言葉を返しました。

旧友の言葉は、素直な優しい気持ちの表れだったと思います。旧友は、特別支援学校のことを全く知らず、障がいのある子どもたちの輝く瞳を一度も見たことがなかったために、「障がい＝可哀相」と思ったのではと、私は考えました。

創刊号で、糸賀一雄氏の『この子らを世の光に』という言葉を紹介しました。その後、豊川小学校の中川校長先生から『この子らは

世の光なり』という言葉が存在することを教えていただきました。調べてみると、横浜市立大学の伊藤隆二教授が、『この子らは世の光なり』（樹心社刊）という本の中で、次のように述べられています。

この子らは生まれながらにして『世の光』だと知った。「この子らは（そのままで）世の光である」と確信したわたくしは、これまでの「この子ら観」を根本から改めたいのである。つまり「この子ら」は主体であって、世を照らし続けているのである。

本校児童生徒も、世を照らす大切な存在です。2学期も次のとおり、行事を予定しております。特に、11月10日（土）に本校で開催する「きらり祭」には、地域の皆さま方に、たくさんお越しいただき、目標に向かってチャレンジしたい107人の輝きを知っていただきたいと思ひます。

2学期に予定されています主な行事

- 【9月】22日 同窓会総会（40周年記念）
 - 【10月】2～3日 小学部修学旅行（鹿児島市）
 - 13～15日 全国障害者スポーツ大会（岐阜県）
（本校から高等部生徒3人が県・熊本市代表として出場します。）
 - 20～21日 県人教宇城大会（本校も分科会会場です）
 - 【11月】3～4日 くまもと物産フェア出店
 - 10日 きらり祭（学校祭）
くまもんの皆様方をお待ちしております。
 - 【12月】1日「特別支援教育のこれからを考える会」（県内の特別支援学校や小中学校の先生方の研究会を行います）
- 2学期も、地域の皆様方のなお一層の御理解と御協力をお願いいたします。

全校クリーンタイム

7月11日に全校児童生徒で、校内の清掃や学校周辺のゴミ拾い、生徒たちが登下校で利用する産交バス松橋営業所と松橋駅に花をプレゼントする活動「全校クリーンタイム」を行いました。



ゴミ拾いでは、学校の周りや県道沿い、五丁川周辺などでゴミを集めて回りました。汗ばむ暑さの中、落ちているゴミを懸命に探し、袋に集めている姿が見られました。また、寄せ植えプレゼントでは、「僕たちが育てた花です。大切に育ててください。」と大きな声で贈呈を行うことができました。送った寄せ植えは、早速飾っていただきました。

活動が終わったあとには、「たくさんゴミがありました。」「きれいになったと思います。」などの感想を聞くことができ、今回の目的であった地域への貢献と美化意識の高揚が達成できたのではないかと思います。

学部・学科紹介 その④ 高等部専門学科

専門学科の紹介

生徒の様子

軽度の知的障がいのある生徒たちが「自立」をめざして学習しています。

在籍数

1年生(16人)、2年生(15人)、3年生(20人)が在籍しています。

特色ある学習

現場実習

いろんな職場で働く経験をし、進路選択、進路決定をめざして取り組んでいます。



体力

毎日20分間走って、働くための体力をつけています。



進路学習

働く意欲を育て、職業生活に見通しを持たせます。



○この他にも、将来の生活に必要な知識、技能を育てるために、「生活経営」「情報」「社会」「音楽」「国語」「数学」などの学習もしています。

専門学科（働く学習）

工芸作業や園芸作業を通して、働く態度（あいさつ・報告・連絡・相談など）や技能（丁寧さ、スピード、持続力・判断力など）を学習します。

働く力を育てる



工芸



写真立て



スツール



おぼん

生徒が製作したものを、手ごろな価格で販売しています。次回はきらり祭（11月10日、校内）の予定です。



園芸



葉ボタン



パンジー



デージー



人参



キャベツ



ブロッコリー



大根